

Ivory-HUBとは

Ivory-HUB は、VSE, OS/390 ベースの環境を拡張、強化する広範囲なデータへのアクセス、転送、統合機能を提供します。

システム構成

Ivory-HUB を使用した場合のシステム構成は以下のように2通りの構成からなりお客様の環境により選択が可能です。

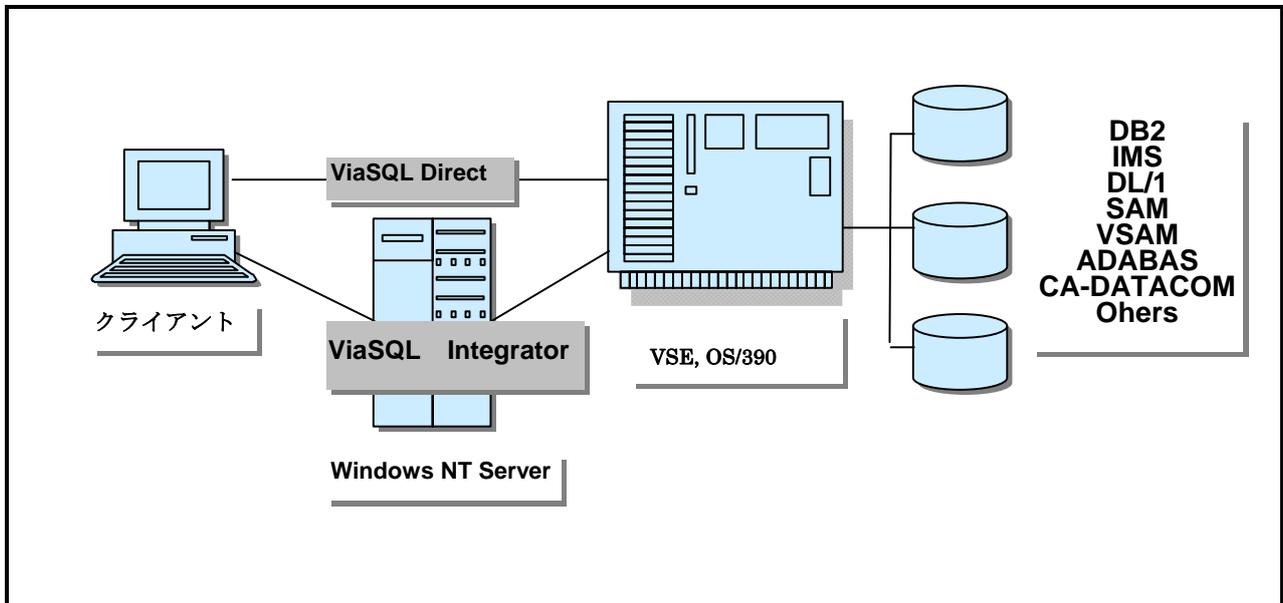


図1：システム構成図

Ivory-HUBのアーキテクチャ

Ivory-HUBはクライアントの ODBC アプリケーション(MS-Excel,MS-Access,Visual Basic 等)から ODBC ドライバーを経由しホストとの接続を行い、データをパソコンへ送ります。

1. クライアントアプリケーションからのリクエストが ODBC ドライバに送られます。
2. ODBC ドライバは CICS との接続を行い Access Server を呼び出してリクエストを送ります。
3. Access Server は Legacy Data Server へリクエストを送ります。
4. Legacy Data Server は、SQL を生来のデータアクセスコードに変換し、そして、データファイル、または、セグメントに対してリクエストを処理します。
5. その結果生じるデータ、または、メッセージは、同じパスに沿ってクライアントアプリケーションに渡します。

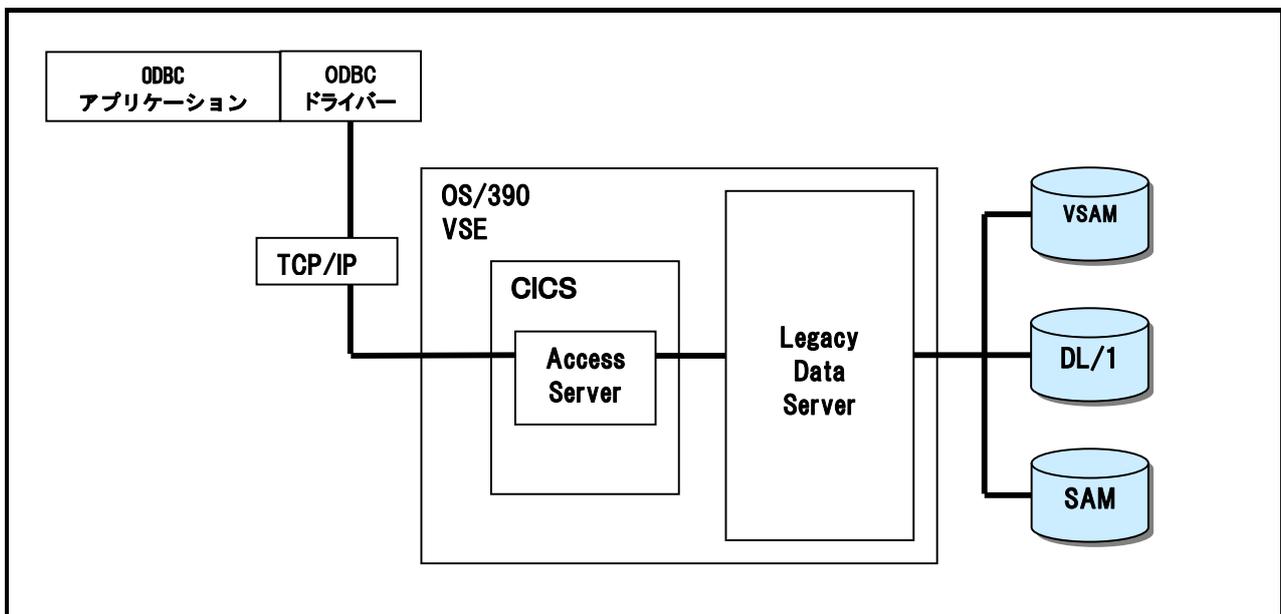


図 2:Ivory-HUB(TCP/IP)システム構成図